

分野別意見交換会報告書 【文教常任委員会】

開催日時： 令和2年(2020年)2月6日(木)9時30分～11時34分

開催場所： 箕面市役所委員会室(本館3階)

団体名： 箕面市PTA連絡協議会 連P担当副会長会

出席者： 9名

出席議員： 尾上委員長、楠副委員長、川上委員、今木委員、林委員

傍聴者数： 非公開のため傍聴者なし

テーマ： 学校園における熱中症対策について

その他教育行政における諸問題について

番号	項目	内容
1	学校園における熱中症対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・プール授業等がなかった、維持管理にお金がかかると思うがなんとかして欲しい。(水位調節・監視などは民間委託しても良いのでは?) ・部活として成り立っていない。 ・熱中症対策状況下でも体育館の部活は行われるが、大会などに行った場合、他自治体との環境が違うため困る。 ・幼稚園児から中学生まで体力に差があるはず、一律に同じ数値を適用するのではなく、体力に応じて変えていくべき。 ・熱中症対策をしていかななくてはならないと思う反面、大会等で市外に出たときに生徒の体力差を感じる。 ・部活の練習日数が取れるようしっかりと計画を立ててほしい、また施設についても整えてほしい。 ・暑さ指数計の設置場所・設置条件をしっかりと整えるべき。 ・学校所在地が箕面市内とは気象条件が異なる、昨年9月に暑さ指数計が設置されたので今後経過を見ていきたい。 ・小学校で暑さ指数に関するアンケートを行った結果、69%の回答率でクラブ活動に支障があると感じている保護者は70%であった。主な意見としては、グラウンド確保・グラウンド使用料の負担・児童の送迎などで不満があった。 ・暑さ指数を一律に運用するのではなく、現場判断で運用可能とできる幅を持たせて欲しい。 ・クラブ活動を他の市で行う生徒も増えてきている。 ・11月開催で問題ない運動会を5月に行う事は理解できない。入学や進級後であり、そのために種目を無くすのは、子どもたちの自主性、競争性が失われ本来の趣旨から外れるのでは? ・守られた環境であるがゆえに暑熱順化ができない子どもが増えている。 ・子どもが自ら考えて行動できる教育を行ってほしい。 ・子どもたちに様々な環境を与えて自己学習させることが必要。 ・日々の生活環境によって子どもたちは成長していくので、自分のことは自分で守れるような自己管理能力を育てることも必要だ。 ・救急搬送が増加しているが、軽度で搬送された保護者が医師・救急隊に対して恐縮されている。 ・部活で交流試合をした際、他市の生徒から嫌味を言われている。

分野別意見交換会報告書 【文教常任委員会】

番号	項目	内容
1	学校園における熱中症対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・暑さ指数で制限をかけることによって、箕面市から未来のアスリートが出てこなくなるのではないかな？ ・先生方は、少しでも子どもたちにプール授業や屋外で遊べるように努力してくれている。 ・プールに屋根を設置すると良い。 ・体育館でクーラーをつけながら部活をやっても密閉されているので非常に熱気がこもっている。 ・熱中症対策は近隣他市はやっておらず、箕面市のみのため他市の高校へ進学したときに部活を継続できるか心配。 ・保育園と幼稚園が隣接しており、設備の違いでプール遊びの有無に差がある。 ・公立幼稚園の夏祭りが実施されない。プール遊びも行われな中、せめて夏の思い出作りとして実施してほしい。 ・プールの対策は今後、様々な対策が講じられると思うが、地域によって状況(気象条件や設備)が違うため、フレキシブルな対応をお願いしたい。 ・プールが中止になったとしても、帰宅する時は炎天下である。(矛盾している。) ・どこに基準を置くのかが大切であり、頭ごなしではなく“なぜそうなのか”という勉強会の開催なども必要ではないかな？ ・幼稚園のクーラーは温度が低すぎるのではないかなと思う、一方で水分補給の習慣をつけてくれているので、夏場に外で遊んでも体調不良になることがなかった。 ・幼稚園で“梅シロップ”を作るなど昔ながらの知恵を継承していくこと等も、暑さ対策の一環として行ってほしい。
2	その他教育行政における諸問題について	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時特に登下校時の児童の避難について、一定の基準を定め、学校に向かうのか、それとも家に帰宅するのかを定めて、日常的に訓練を実施することが必要。 ・現在、モデル校で試行している学校ボランティアについては市内全域に広げてほしい。 ・机や椅子などの備品について順次更新を行ってほしい。 ・転入生が多く現在の体育館では、容量が不足している。また、地域の特性から霜や降雪があった場合、グラウンドの状態が改善するまで屋外での使用は難しい事も影響している。 ・アレルギー対応の給食以前は、子ども同士の配慮ができていたが以後はそれができていない、アレルギーに対する意識や知恵を身につけられる教育も必要。 ・利用方法を守り公園で遊んでいるが、近隣からの通報が多い。子どもたちが自由に遊べる場所や環境整備を校区で一カ所ずつの整備を。(ボード類の遊びができる場所も) ・公園のトイレを綺麗に維持管理してほしい。 ・児童数の減少で、役員選出などPTA活動に支障が出てきている。 ・校区内の空き家対策、危険箇所、変質者の出没などがあるため、地域の方に見守りをお願いしたい。 ・箕面団地の居住者が減少しており、夜間の往来がしづらい。 ・公立幼稚園の卒園アルバムが30名以上でないと作れない。市内全体の統一事項と幼稚園固有の決まり事がある。園児のことを優先しつつ公立幼稚園の良いところを守って欲しい。 ・わんわんパトロールについてもっと周知をしてほしい。 ・守る会など地域の方々のパトロールには非常に感謝している。 ・英語教育に関しては、子どもたちに英語力がついているのが実感できるため非常に良いと思う。